

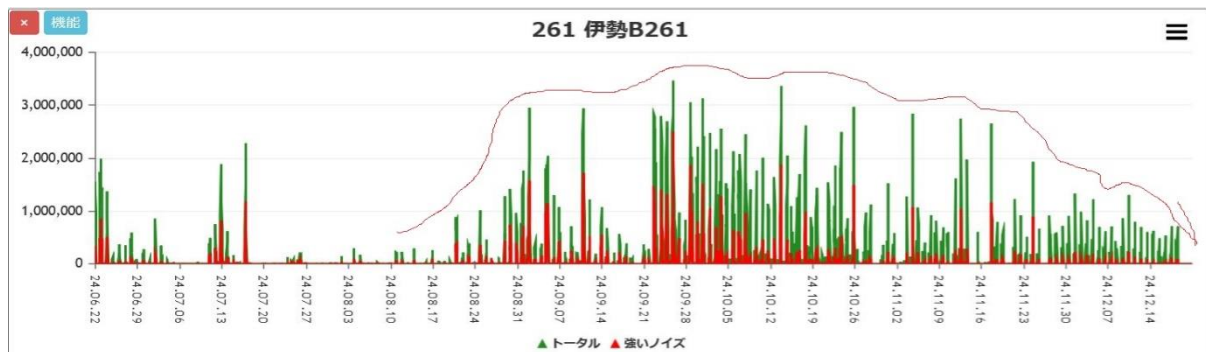
241219 年末年始の大地震の可能性について



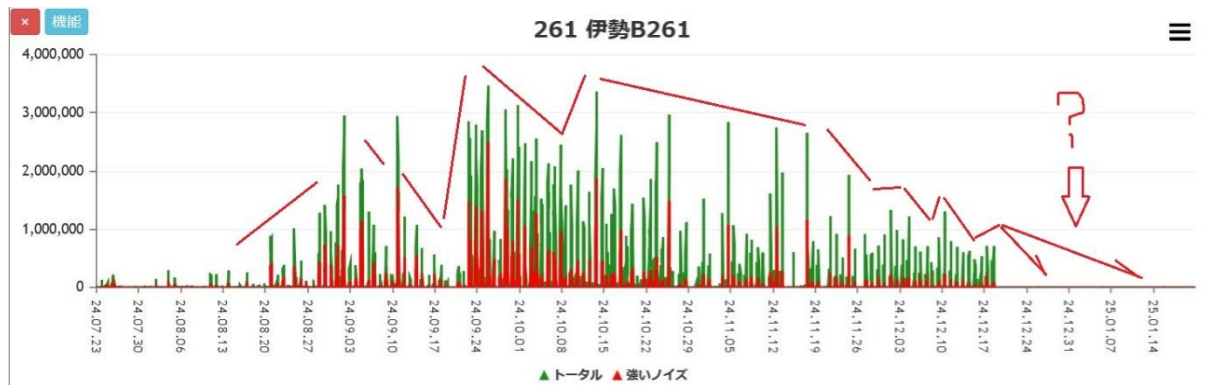
今年 2024 年は 1 月 1 日の能登半島地震 M7.6 から始まった、大変な年であり、多くの亡くなられた方が、被災された方がたに、改めて謹んでお悔やみを申し上げますとともに ゆれくるんの地震予知情報が多くの方がたに利用され、大地震の被害の軽減、減災にお役に立てるように努力していきたいと思ひます。以下は、本年も残り約 2 週間になった 12 月 19 日現在の、この先、年末年始等に大地震の可能性のあるデータを載せて検証してみます。ご参考にしてください。

1, 伊勢 B261 180 日間データより

伊勢 B261 180 日間データ > 180 日（半年）間のデータの山が減衰してきています。



伊勢 B261 180 日間データ > このまま減衰が進めば、年末年始に M6 超の大地震の可能性あります。予想される震源は 三重県沖、又は日本海側の石川県周辺等



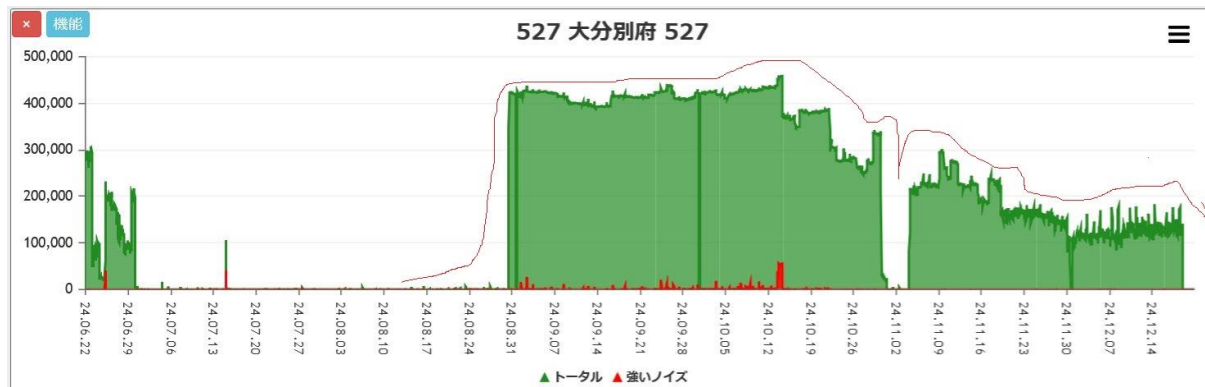
2, 大分別府 360 日間データより

8/8 の日向灘 M7.1 のあと、より大きなデータが出ています。



このまま減衰が進めば、年末年始に M7 超の大地震の可能性あります。予想される震源は 宮崎県沖、豊後水道、日向灘等

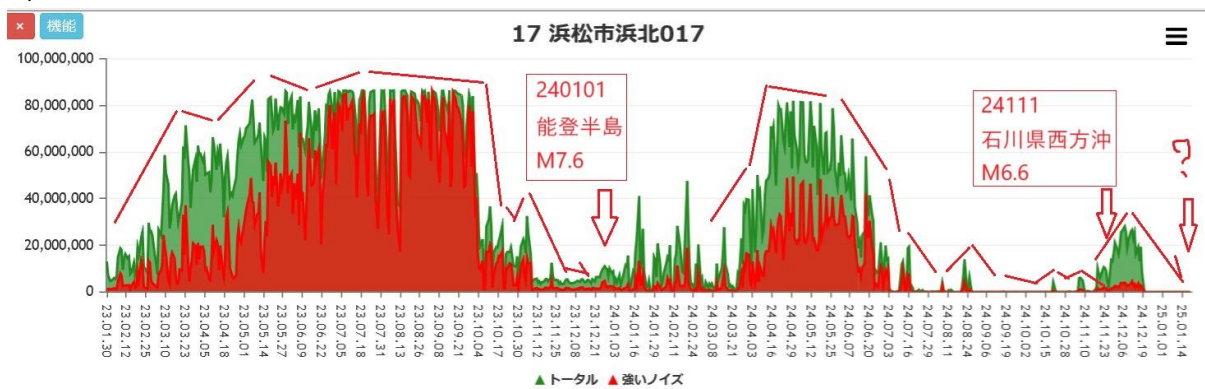
大分県 180 日間データ



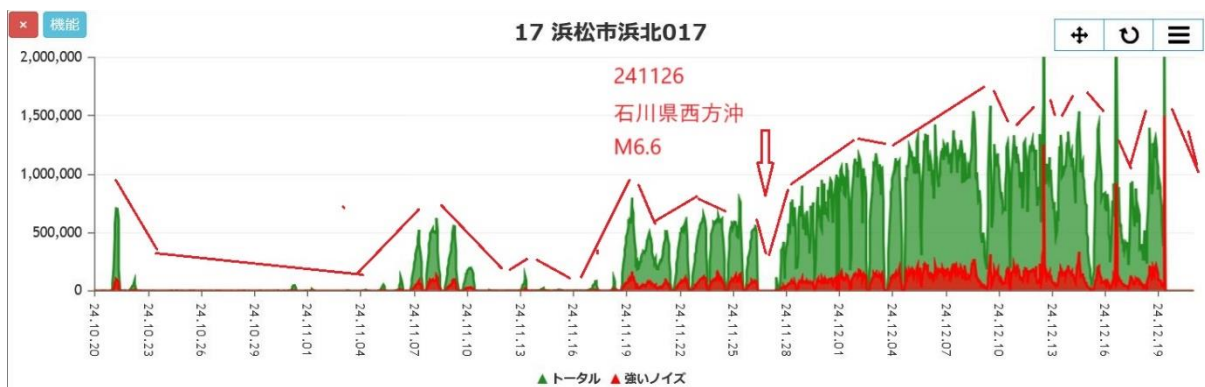
大分県 180 日間データ 収束予想



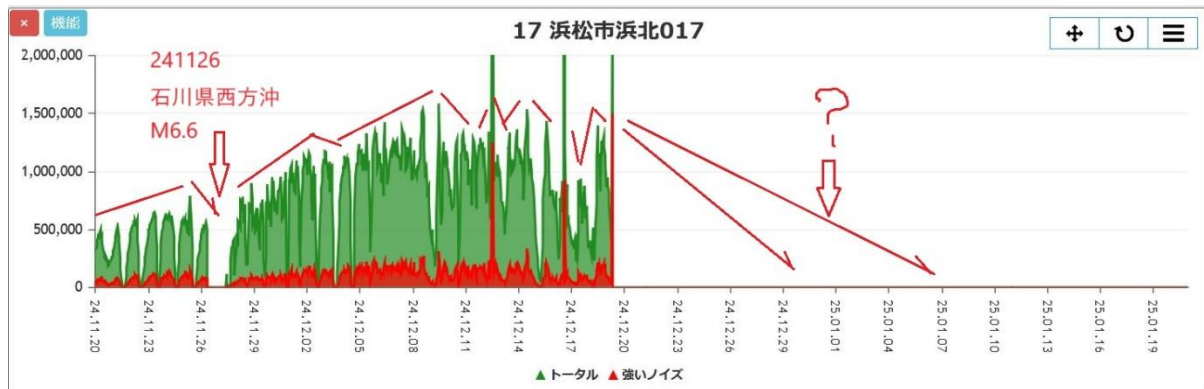
3, 浜北 017 720 日間 (日毎) データより



浜北 017 60 日間データより



浜北 017 60日間データより



浜北 017 のデータは 約 1 年間続いて、減衰してから 1/1 に能登半島地震 M7.6 が発生しました。その後、次の山が出て、減衰した後、11/11 に石川県西方沖 M6.6 が発生。さらにもう 1 つの山が出ています。この山は 前の 2 つに比べて 1 回り小さいので M5 クラスの地震と思われます。